

アーティスティックスイミング競技
第32回オリンピック競技大会(東京/2020)日本代表派遣選手選考方法

【選考方針】

- (1) 東京オリンピック大会へは、FINA公表の「Qualification System」(2018年3月19日付)に則り、総数8名の代表選手を派遣する。但し、デュエット代表2名はチーム代表を兼ねる。
- (2) 世界トップで戦えるスケールと技術(ジャンパーとしての特殊能力を含む)を備えた者で、かつ長期合宿等のトレーニングに心身ともに適応可能と認められる者及び日本代表水泳選手団行動規範に適う者を選考する。

【選考手順】

- (1) 第18回世界水泳選手権大会(光州/2019)アーティスティックスイミング日本代表派遣選手のうち、継続意思を示した者を対象に、コーチングスタッフが評価点(スケール、技術力、チームワーク等)を付け、その評価点をもとにヘッドコーチが東京オリンピック2020日本代表派遣選手(デュエット2名を含み8名)を決定し、アーティスティックスイミング委員会に推薦する。

人数が満たない場合には2019年度ナショナルBチームを原則として、アーティスティックスイミング委員会強化部が挙げた第18回世界水泳選手権大会(光州/2019)日本代表派遣選手以外の候補者からヘッドコーチ推薦による補充を行うこともある。

国内補欠選手(国内待機、若干名)については、2020年度ナショナルBチーム日本代表派遣選手選考会および第17回FINA世界ジュニア選手権大会日本代表派遣選手選考会(2020年2月8日(土)・9日(日)、国立スポーツ科学センター)結果の上位者から、ヘッドコーチがアーティスティックスイミング委員会に推薦する。

- (2) 東京オリンピック日本代表派遣選手の選考は、ヘッドコーチの推薦を受け、アーティスティックスイミング委員会の承認を経て、本連盟選手選考委員会にて決定する。

以上